

とだやしょうどう
戸田屋正道

秋の感謝祭

開催期間 10/15金・16土・17日・18月

6時30分閉店

6時閉店

5時30分閉店

6時30分閉店

戸田屋の日は
ポイント2倍!

当店の山形県プレミアム付クーポン券は21日(木)朝9時から販売いたします
(ご予約等は承れませんのでご了承ください)

細かく出し口溶け良くなまぶしました。
粒あんとともに包んで大福にし、
周りに茨城県産の自家製栗ペーストを



1日限定
50箱

お一人様
2箱まで

プレミアム
モンブラン大福
1箱 1,000円(税込)

中にも大粒の
栗がごろごろ♪

芋ようかん 1,296円の品 1,080円(税込)

茨城県産のベニアズマを上白糖と和三盆糖と
塩のみでスッキリと仕上げました。

大人気

贅沢
気分

茨城県産の栗を自家
蜜漬けにし、戸田屋自慢の
こし餡ともに蒸し上げました。

栗蒸しようかん

2,700円の品 2,376円(税込)

お客様に大変ご不便をお掛けしている当店の
駐車場が、ちょっと広くなりました。合計14
台のスペースが確保できましたのでまだまだ
手狭ではありますが、どうぞお気をつけてご
駐車くださいませ。尚、近隣のご迷惑となりま
すので、路上駐車や当店以外へのご駐車はご
遠慮頂きますようご協力お願い申し上げます。



菓遊軒
戸田屋正道
とだやしょうどう
<http://www.toda-ya.com>

〒990-0032 山形市小姓町1番32号
午前9時～午後6時30分
(土曜日 午後6時閉店, 日曜・祝日 午後5時30分閉店)
定休日/水曜日

TEL.023-622-6728 FAX.023-634-6728

※掲載された価格はすべて税込みの価格です。

遠き山々の頂きが少しずつ色
付ぎ、いよいよ本格的な秋の訪れ
を感じる候、お客様におかれまし
ては健やかにお過ごしの事とお慶
び申し上げます。今年は台風の上
陸が例年よりも少なく、澄んだ
青空と爽やかな風が心地よく感
じる日々が続しております。緊急
事態宣言も全国的に解除され
新型コロナとの闘いもいよいよ終
末を迎えるのか、最終フェーズに
突入し、今後はアフターコロナと
申します。

そんな中、お菓子の世界も行
楽日和に寄り添う、秋の味覚がど
んどん登場しております。今年は
芋、栗なども豊作で、色々な産地
のものが比較的楽しみやすくなっ
ております。

当店でも、各産地のものを最適
な方法でお菓子に加工をしてお客
様にご提供しております。そんな
秋の実りを多くのお客様に楽し
んで頂きたく、今年も「秋の収穫
祭」を開催致します。この秋の新
作菓子や定番菓子を特別価格で
ご提供させて頂きますので、是非
とも秋爛漫の戸田屋のお菓子を
秋のドライブやお散歩のお供にお
使い頂ければと存じます。

皆様の御来店をスタッフ一同心

この春大ブームを巻き起こした和風ドラツツオが
夏季休売を経て11月末まで再販売!
今回の限定味はほのかな苦味とふくよかな香りが
クセになる今流行りのほうじ茶味です。

期間限定
復活!!



和風ドラツツオ
生クリーム

378円の品 1個 324円(税込)

和風ドラツツオ
ほうじ茶クリーム

432円の品 1個 378円(税込)

リニューアル
しました
ほうじ茶
味登場!!



和栗のロール

1,620円の品

1,296円(税込)

今年の和栗のロールは、スponジに
ほうじ茶を練り込んでさらに風味がアップしました。

ほうじ茶プリン
302円(税込)

季節
限 定
山形栗あんころ
918円の品
6個入1箱 810円(税込)

山形あんころの
秋限定味。
熊本県産の
栗のそぼろをたっぷり
かけた贅沢な一品です。

この時期大人気の商品を
お値打ち価格で

大人気

十三里
栗よりうまい十三里
173円の品 1個 141円(税込)

お客様に心の底から喜んでい
ただける徹底した菓子づくりと、
お客様の後ろ姿に「どうぞ幸
せに」と折りの販売をすること
により、品性資本を蓄えること
を当店の理念としております。

品質責任の証
人間が好き、
お菓子大好き!

戸田屋正道では、お客様に
安心してお買物を楽しんで
いただきため、コロナウイルス
感染症対策として、店舗ス
タッフのマスク着用、店舗入り
口に消毒液の設置、定期的な
店内換気を実施しております。
また、ご来店いただくお客
様にも、マスクの着用をお願い
しております。

❖ なお、店内の混雑状況によ
り、入場制限などを設ける場
合もございますので、予めご了
承ください。

❖ 戸田屋正道では、お客様に



◎ファンクラブナンバー 046
朗読の会「幻耶」代表 為本 茜さん

あかね
ため
茜

大学在学中から劇団民藝に所属。山形に戻り、山形放送でアナウンサー、プロデューサーとして活躍しつつ、劇団北に在籍し女優として舞台に立つ。山形市児童劇団には設立当時から参加。

おかめファンクラブ Special!

戸田屋のお客様におはなしを
うかがいました。



おかげマーク◎は、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。戸田屋正道のイメージにピッタリなので、イメージキャラクターに採用しました。今ではすっかり戸田屋正道のブランドイメージになっています。

そこで新しい自分の声を発見しています。これは観客がいるから、できる作業もあるのです。緊張感から生まれる素晴らしい。舞台上に立つ者も、聴く側も、特別な体験をしていると思います。私は最後まで観いてもらえるよう、イメージの配置、雰囲気(照明)、舞台への登場と退場など演出を担当しています。一人の女性の声だったり、男性と女性の声、女性と女性の声。朗読の世界が立体的になっていきます。帽子をかぶるなど、簡単な扮装や仕草で、ひとりの人物が青年と老人になったりできるのです。全く別な人物になることもあります。会話のシーンなら、ふたりが並んで立ち、同じところを見て、タイミング合わせて話す。そうすると会話しているように見えるのです。

作品との命の対話。 朗読劇はそれができるのです。

朗読というと、「じっと聴いているだけ」という、地味なイメージがあるかもしれません。大きな身体の動きや、舞台装置はありませんから、「自分で読むのと何が違うの?」と思ってしまいます。朗読は同じ活字なんですが、語り手が読むと命が生まれ、一人ひとりの心の中に、ふわあっとイメージができるといふのです。聞き手側の感情も、すごく深く入り込んでいきます。聞いている人が、作品と同じ時間。命と命の対話。それができるのが朗読だと思っています。

語り手も一回一回、作品が変わることで、登場人物の声を想像して、人物をつくり上げるので、物語が生きています。朗読劇はそれができるのですが、

朗読の会の公演は年2回。数本を組み合わせて一時間半くらいの構成を考えるのですが、作品選びにはすごくエネルギーをかけています。聞きたいと思う作品を探すため、とにかく「作品選び」をするのですが、実は大変な作業なのです。

朗読の会の公演は年2回。数本を組み合わせて一時間半くらいの構成を考えるのですが、作品選びにはすごくエネルギーをかけています。聞きたいと思う作品を探すため、とにかく「作品選び」をするのですが、実は大変な作業なのです。

最近、私たちが出来ることは小さなことでしょうが、意識すれば誰もが実行できるSDGsの一環です。要は心の問題として受け止めるべきでしょう。

自然界に目を移せば、水や空気だって大自然の循環作用により、私たち間に不可欠で快適なものとして与えてくれます。食べ物だって大自然の働きにより毎年収穫することが出来ます。少し考えてみれば、大変不思議な現象です。これこそが自然界のSDGsだと思います。

相田みづをさん的心のカレンダーに「私が寝ている時も動いてくれる心臓」とあり、ハツとさせられました。心臓ばかりではなく、他の臓器も寝ている間も役割を果たしてくれています。新型コロナウイルス、まだまだ油断できませんが、先日、県立中央病院感染対策部長の阿部修一先生のお話を聴きする機会がありました。そのお話を中で、私たち一人一人が注意を払

る「持続可能な開発目標」とあります。中には、政治的なことや政策的なものも含まれていますので、私たち個人が出来る範囲を超えていくのです。聞き手側の感情も、すごく深く入り込んでいきます。聞いている人が、作品と同じ時間。命と命の対話。それができるのが朗読だと思っています。

難いと思っております。次の公演は来春の予定。ご興味のある方はぜひいらしていただきたいです。

子供の頃から、お菓子を食べるのが好きで、いつかお菓子屋さんで働きたいと思っていた。高校卒業後、お菓子作りの専門学校を経て洋菓子業界に勤務、今年4月より戸田屋で働くことになりました。



和田 桃子さん
山形市出身。2021年4月入社。

戸田屋で働くことを決めた理由は、素材を大切にし、安全・安心なお菓子を作っているところに惹かれ、私もそんなお菓子を作りたいと思ったからです。今は、

大福の製造に携わっていますが、手先の技術を必要とする洋菓子の製造との違いに苦労しています。

戸田屋の商品は、自信をもってお勧めできるので、私もそんなお菓子を作れるように頑張っていきたいです。

OKAME NEWS!



この度、当店に10年勤務した片山陸工場長が独立のため退職しました。今後は新店舗「菓遊庵 かたかご」の開店に向け準備をしていきます。開店の目処が立ちましたら改めてご案内しますので、その際はご愛顧の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。